

実 施 要 領

(日常清掃)

作 業 場 所	作 業 内 容
玄関ホール ポーチ ピロティ 学院長室 講師控室 保健室 ミーティングルーム 研究室 図書室 印刷室 昇降口（倉庫） 中2階各室 情報管理室 コモンホール 廊下・通路 スロープ 階段 食堂・談話室 外部階段	<ul style="list-style-type: none"> ・床面は、箒又は真空掃除機で埃を取り除き、汚れているところはモップで水拭きをする。 ・各出入口扉及びその周辺のガラス面を乾拭き又は水拭きする。 ・テーブル、椅子、電話等の乾拭きを行う。 ・金属部分の汚れは、研磨溶剤を使用し磨きを掛ける。 ・屑入れの内容物を処理し、容器を水拭き又は乾拭きする。 ・手摺、巾木の汚れ、低所壁面は、雑巾等で埃を拭き取る。 ・マットに付着した砂埃等を除去後、必要に応じ水洗いする。 ・雨天の場合、傘の滴はモップにて拭き取る。 ・紙屑を回収し、屑入れ等は洗浄する。
トイレ 外部トイレ 学生寮浴室 男女シャワー室	<ul style="list-style-type: none"> ・床面は、箒で掃き、モップで水拭きし、汚れがある場合は、中性洗剤にて洗浄する。 ・洗面台は、洗剤を含ませたスポンジで洗浄し、雑巾等でよく拭き上げる。 ・鏡は、雑巾で乾拭き又は水拭きし、必要に応じ適正な洗剤を用い磨き上げる。 ・衛生陶器は、洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄し、雑巾で拭き上げる。 ・紙屑、汚物類を回収し、屑入れ等は洗浄する。 ・トイレットペーパーの補充（校舎棟、体育館棟のみ）は不足しないように適宜行う。 ・手洗用石鹼水若しくは石鹼の補充（寄宿舍棟（学生寮）を除く）は、不足しないよう適宜行う。

作 業 場 所	作 業 内 容
エレベーター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 床面、溝部分は、埃、土砂を取り除いた後、水拭きする。 ・ 籠内の壁面、扉、タッチボタン等は、雑巾で乾拭きし、汚れた場所は水拭きする。
自転車置場 屋上 3階テラス 駐車場 中庭 学生寮物干場 その他外構	<ul style="list-style-type: none"> ・ 床面は、箒で落葉、紙屑等を掃き回収する。 ・ 中庭、花壇及びグラウンドの雑草は、適宜取り除く。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生及び職員が搬出するゴミ（生ゴミを含む）は、所定のゴミ集積場へ運ぶこと。

実 施 要 領

(定期清掃)

作 業 場 所	清 掃 箇 所	作 業 内 容
清掃委託施設 一覧表の定期 清掃に係る施設	弾性床材 (年4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・屑入れ、椅子等がある場合は、机、テーブルの上に上げるか、室外に出す。 ・床面は箒又は真空掃除機でゴミ、砂を取り除く。 ・床磨き機で隅々まで洗浄し、洗浄後の汚水を取り除く。 ・水拭き用モップで2～3回拭き上げる。 ・乾燥機（業務用扇風機）で充分乾燥させた後、適正なワックスの塗布を行う。 ・ワックスは、むらが生じないように留意し、2～3回重ね塗りする。 ・乾燥機で充分乾燥させた後、屑入れ、椅子等を所定の場所に戻す。 ・汚れが著しい場合は、剥離剤を使用し汚れを取り除く。 ・床の清掃の際に巾木の汚れも併せて取り除く。
	タイルカーペット 床 (年2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・屑入れ、椅子等がある場合は、机、テーブルの上に上げるか、室外に出す。 ・床面は真空掃除機でゴミ、砂を取り除く。 ・部分的な汚れ、しみ等については、しみ抜き洗浄剤を使用し汚れを落とす。
	タイル床材 モルタル床 (年2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・箒等でゴミ、砂を取り除きブラシ等で洗浄する。 (散水できる場所は、散水洗浄する。) ただし、機械、設備、電気室等では、真空掃除機を使用すること。 ・汚れが著しい場合は、適正な洗剤を使用し、汚れを落とす。
	木床 畳床 (年2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・箒等でゴミ、砂を取り除き、適正な洗剤を使用し汚れを取り、雑巾で拭き上げる。 ・木床は、適正なワックスの塗布を行う。
	金属部分 (年2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・適正なクリーナーを使用し汚れを取る。

実 施 要 領

(特別清掃・塵芥処理)

作 業 場 所	作 業 内 容
窓ガラス 校舎棟・体育館棟・ 食堂棟（年間２回） 寄宿舍棟（学生寮） 共用部（年間１回）	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な洗剤を使用し、タオル又はスクイジーで清掃する。 ・サッシに付着した隅々の埃も綺麗に拭き取る。
天井（ポーチ、玄関 ホール、ピロティ、 食堂等前通路）（年間 ２回）	<ul style="list-style-type: none"> ・毛はたき等で隅々まで埃や蜘蛛の巣等を取り除く。
照明器具（校舎棟・ 体育館棟・食堂棟・ 寄宿舍棟（学生寮）） （年間１回）	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内及び屋外の電球等を取り外し、適正な洗剤を使用し、雑巾で器具及び電球等を清掃する。 ・カバー付きの照明器具は、カバーを取り外し、清水で洗淨する。 ・取り外した電球等及びカバーは、復元整備する。 ・照明管（蛍光灯等）を取り外した個所も本体部分を清掃する。
塵芥分別作業	<ul style="list-style-type: none"> ・所定のゴミ集積場に集積された可燃廃棄物を分別するものとする。（週２回以上） ・空き缶等不燃物は週１回以上分別すること。 ・産業廃棄物については月１回以上分別すること。
害虫駆除 （年間２回）	<ul style="list-style-type: none"> ・害虫が生息、発生しやすい場所を中心に薬剤を散布する。 ・薬剤は、散布対象場所や害虫の種類に応じ選定し、十分な効果を發揮できるよう濃度、数量を決定すること。 ・散布に当たっては、食器類に直接付着しないよう十分注意すること。
貯水槽消毒清掃 （年間１回）	<ul style="list-style-type: none"> ・作業実施前に作業日時、範囲、工程等について打ち合わせること。 ・貯水槽内の消毒薬は、有効塩素 50～100ppm 濃度の次亜塩素酸ナトリウム溶液又はこれと同等以上の消毒能力を有する塩素剤を用いること。 ・作業者は事前に健康診断を受診し、健康状態の不良な者は作業に従事しないこと。
グリストラップ清掃 （年間２回）	<ul style="list-style-type: none"> ・作業実施前に作業日時、工程等について打ち合わせること。 ・食堂棟の厨房、調理実習室（２ヶ所）のグリストラップ清掃。

実 施 要 領

(関連業務)

関 連 業 務 名	業 務 の 内 容
給水施設保守点検及び残留塩素測定業務	次の業務仕様に基づき、善良な管理者の注意をもって履行すること。 <ol style="list-style-type: none">1 設置場所：校舎棟（屋内）2 槽 数 ：2 槽3 材 質 ；繊維強化プラスチック（F R P）4 有効容量：2 0 m³<ul style="list-style-type: none">・ 受水槽の状態（漏水、クラック、沈殿物の有無、防虫網、マンホールの施錠等）を点検する。・ 保守点検は、月 1 回実施する。・ 残留塩素値の測定（基準値 0． 1 p p m 以上）・ 残留塩素値の測定は、週 1 回実施する。・ 残留塩素測定 の D P D 試薬は、乙の負担とする。・ 異常があれば速やかに学院に報告し、対策を協議する。
建築物環境衛生管理技術者業務	建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則第 5 条に基づく建築物環境衛生管理技術者の業務（選任した者の免状の写しを提出すること。）